

少数台数のリコール届出の公表について（平成14年8月分）

平成14年8月のリコール対象台数が100台未満のリコール届出については、下記のとおり7件ありましたので、公表します。

1. 届出者：トヨタ自動車（株）

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月1日	860	車名：トヨタ 型式：GF-AE111G等 通称名：スプリンターカリブ等	5	平成12年11月30日～ 平成12年12月1日
不具合の部位等	助手席用エアバッグにおいて、インフレーター（膨張装置）内のディフューザー（放散装置）とガスジェネレータボディー（ガス発生器）の接合部の溶接が不適切なものであるため、エアバッグが作動した際、当該接合部が剥がれてディフューザーが外れ、膨張ガスをバッグに供給できずに当該エアバッグが展開せず、前面衝突時に乗員に過度の傷害を与えるおそれがある。			

2. 届出者：マツダ（株）

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月1日	861	車名：マツダ 型式：GF-LWEW等 通称名：MPV等	66	平成12年12月13日～ 平成13年1月22日
不具合の部位等	助手席用エアバッグにおいて、インフレーター（膨張装置）内のディフューザー（放散装置）とガスジェネレータボディー（ガス発生器）の接合部の溶接が不適切なものであるため、エアバッグが作動した際、当該接合部が剥がれてディフューザーが外れ、膨張ガスをバッグに供給できずに当該エアバッグが展開せず、前面衝突時に乗員に過度の傷害を与えるおそれがある。			

3. 届出者：三菱自動車工業（株）

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月7日	866	車名：三菱 型式：KK-FE83DCY等 通称名：ふそうキャンター	51	平成14年5月31日～ 平成14年7月26日
不具合の部位等	かじ取り装置及び制動装置に装備されている倍力用の油圧システムのサブリターンホースにおいて、当該ホースが擦れて取付けられたものがあるため、キャプチュルト操作時にホースがヒータホースのクリップに引っ掛かり、抜け気味となり、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、ホースが抜けて作動油が漏れ、操舵力が重くなるとともに制動力が低下するおそれがある。			

4．届出者：いすゞ自動車（株）

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月7日	外-973	車名：いすゞ 型式：KH-UES73FW 通称名：WIZARD	2	平成13年5月14日～ 平成13年5月22日
不具合の部位等	助手席エアバッグにおいて、インフレーター（膨張装置）内のチェックバルブピンが取付けられていないものがあるため、エアバッグが作動した際、膨張ガスをバッグに供給するための孔が的確に開けられないため、当該エアバッグが十分に展開せず、前面衝突時に乗員に過度の傷害を与えるおそれがある。			

5．届出者：三菱自動車工業（株）

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月20日	863	車名：三菱 型式：E-H36A等 通称名：ミニカトップ	74	平成6年1月25日～ 平成10年8月7日
不具合の部位等	標準車の床部及び緩衝装置を改造し、後部フロアを下げることにより車いすでの乗降に適した車両とした福祉車両の 燃料装置において、後部フロアの剛性が不足しているため、後部フロアを下げた時に、ストッパーにかかる力によりフロアが変形し、フロアに固定された燃料タンク取付部に過大応力が入り、フロア下降を繰り返すことにより燃料タンクに亀裂が入ることがあり、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。 燃料装置において、改造したボデー端部の形状が不適切なため、燃料給油パイプがボデー端部と干渉し、最悪の場合、走行中の振動等により給油パイプが損傷し、燃料が漏れるおそれがある。 制動装置において、後輪用ブレーキパイプの取り回しが不適切なため、車いすでの乗降時に後部フロアを下げた時、フロア昇降用油圧ホースと干渉するものがあり、フロア下降を繰り返すことによりブレーキパイプが損傷してブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。			

6．届出者：三菱自動車工業（株）

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月22日	865	車名：三菱 型式：KK-FK71DG等 通称名：ふそうファイター	63	平成11年8月6日～ 平成13年3月28日
不具合の部位等	原動機の噴射ポンプの後端に取付けられている高圧パイプ固定金具の溶接部の形状が不適切なため、走行時の振動等により当該固定金具を取付けているボルトが緩んで脱落し、最悪の場合、外れたボルトがスタータのS端子と接触し、エンジン始動時にショートして、ハーネスが焼損するおそれがある。			

7．届出者：（株）小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月22日	869	車名：小松 型式：GH3202 通称名：GH320-2	62	平成7年7月1日～ 平成13年11月28日
不具合の部位等	制動装置において、ブレーキ・シューの調整方法が不適切なものがあるため、制動時にブレーキ取付プレートが振動して異音が発生するものがあり、そのままの状態で使用を続けると、ホイール・シリンダー部へのブレーキ配管が振動を吸収できず、ブレーキ・パイプに亀裂が発生してブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。			

〔参考〕

平成14年8月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	16件	10件	6件
輸入車	7件	6件	1件
計	23件	16件	7件

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
電話 03-5253-8111 (代表) (内線42352・42353)
03-5253-8597 (直通)